

《 総合政策部 平成29年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

部長 山本 善信

理事 山本 憲一

危機管理監 小寺 繁隆

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

総合政策部は、市政の大きな方向付けとその実現への道筋を組み立て、全庁一丸で安心できる草津の未来を拓きます。

- ◆市総合計画をはじめ、市政、特に重要施策にかかる総合的な企画・調整を行います。
- ◆本市人口の現状分析と将来展望を踏まえ、「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進します。
- ◆自治体運営の自立性を強化し、持続可能で確かな地域経営を行います。
- ◆男女共同参画社会の実現をめざします。
- ◆市民との情報共有を推進し、市政参画への意識の高揚を図るために、行政情報の提供に努めます。
- ◆人権問題に係る総合的な企画調整、人権文化の醸成および人権の擁護を図り、人を大切にし、人が大切にされる社会(まち)の実現を目指します。
- ◆立命館大学等との連携を深めながら、中長期的な視点から実践的かつ戦略的な政策提案を見据えた調査研究活動を行います。
- ◆産学公民連携のプラットフォームとして、草津の未来の選択肢を増やす4つの活動(交流・学習、調査研究、社会実験、情報発信)を行います。
- ◆市民の安全・安心をしっかりと支えます。

【重点事項】

- ◆第5次草津市総合計画の着実な取組と進捗管理を行います。
- ◆「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業を展開し、進捗管理を行います。
- ◆「ふるさと草津の心(シビックプライド)」の醸成と都市イメージの向上を図るため、草津市シティセールス戦略基本プランの一層の推進に努めます。
- ◆第3次草津市男女共同参画推進計画(後期計画)に基づき、家庭、職場、学校、地域、さまざまな場面で男女がともに喜びと責任を分かち合える社会の実現を目指し、特に計画のポジティブアクションとして挙げている女性の活躍推進について重点的に取り組みます。
- ◆CS向上に向けて研修や窓口調査を実施し、更なる職員力の向上に努めます。
- ◆「新たな隣保館等の今後のあり方について」の基本方針に基づき、隣保館等の指定管理者制度への移行に取り組みます。
- ◆人権尊重と恒久平和の願いを後世に引き継ぎ、「ゆたかな草津 人権と平和を守る都市宣言」の実現のために、平和祈念のつどいを開催します。
- ◆社会情勢等を踏まえ、「人権擁護に関する基本方針」を改訂します。
- ◆必要な情報を、わかりやすく迅速に発信するよう努めるとともに、行政運営の効率化を図るための情報化の推進に取り組みます。
- ◆第3次草津市行政システム改革推進計画(計画期間:平成29年度～平成32年度)の取組を進めます。
- ◆総務省の業務改革モデルプロジェクトに係る提案事業を活用し、総合窓口の導入とアウトソーシングの一体的推進を検討するための業務分析等を行います。
- ◆誰もが気軽に自由に草津の未来について語り合える環境を作るため、下記の3点について重点的に取り組みます。
 - ①交流・学習の場づくり…さまざまな人々が集い、交流を深めることができる魅力あるプログラムを実施します。
 - ②新拠点の整備・移転…一階の人通りの多い通りに面した場所に移転し、人々が集まりやすい居心地の良い場所づくりを行います。
 - ③運営組織の検討…人々のニーズに応える機動的な組織を検討します。
- ◆市民の安全・安心ため、防犯、防災の取組を一層進めます。

【見 積】平成29年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成29年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	227,047	214,736	○平成29～32年度を計画期間とする「第5次草津市総合計画第3期基本計画」に基づき各種施策・事業を着実に推進します。 ○「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について評価し、必要に応じて見直しを行います。 ○シティセールスを推進し、草津市の魅力発信等を行います。 ○女性の活躍推進および働き方改革を拡充させます。 ○広報くさつや市ホームページ、テレビやラジオの市政広報番組等による情報発信に加え、パブリシティ活動の推進によりマスコミ報道を通じた情報提供など、多様な媒体や手法を用いて、市政情報提供の充実を努めます。 ○ストレスチェック制度、給与事務のアウトソーシングを継続して実施します。 ○CS研修、再任用職員研修など研修メニューの充実を図ります。 ○人権尊重と恒久平和の実現のため平和祈念のつどいを開催します。 ○「人権擁護に関する基本方針」を社会情勢等を踏まえた改訂を行うため、人権擁護審議会を開催します。 ○新田会館分館(児童館)の外壁改修を実施します。 ○情報セキュリティの強化を図ります。 ○平成29～32年度を計画期間とする第3次草津市行政システム改革推進計画に基づき各種取組を着実に推進します。 ○総務省の業務改革モデルプロジェクトに係る提案事業を活用し、総合窓口の導入とアウトソーシングの一体的推進を検討するための業務分析等を行います。 ○UDCBK事業のさらなる発展のため、現在の市民交流プラザから南草津西友一階に移転します。 ○消防団を中核とした地域防災力の充実強化のため、新基準の活動服に順次更新します。また第3分団のポンプ車等消防車両の更新整備を行います。 ○新たな被害想定に基づき、避難者数に対応した備蓄食糧や災害用毛布を購入します。また、自助共助と公助の連携がうまくいくよう地域で創る地区防災計画の策定支援を行います。
男女共同参画室	6,512	4,012	
広報課	62,611	57,171	
秘書課	10,417	10,417	
職員課	168,901	168,366	
人権政策課	82,457	82,028	
人権センター	33,651	31,637	
橋岡会館	22,568	20,889	
新田会館	41,290	39,797	
情報政策課	154,017	151,184	
経営改革室	17,570	570	
草津未来研究所	39,766	39,766	
危機管理課	1,477,211	1,442,158	
合 計	2,344,018	2,262,731	

【前年度】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)	
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源
企画調整課	260,507	247,759
男女共同参画室	6,552	2,552
広報課	64,100	58,796
秘書課	9,822	9,822
職員課	197,212	195,371
人権政策課	82,716	82,264
人権センター	31,770	30,359
橋岡会館	19,895	18,355
新田会館	32,449	30,880
情報政策課	287,486	253,378
経営改革室	5,509	5,509
草津未来研究所	5,243	5,243
危機管理課	1,428,789	1,415,144
合 計	2,432,050	2,355,432

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	▲ 33,460	▲ 33,023	<ul style="list-style-type: none"> ○第5次草津市総合計画第3期基本計画策定経費の減 ○特定構想検討費(地方創生枠)の減 ○ふるさと寄附報償費の減 ○地域女性活躍推進交付金の補助率変更に伴う一般財源の増 ○広報くさつ印刷製本費単価・頁数見直しによる事業費の減 ○市政功労者候補者数の増加、国への要望活動の増加や全国首長研究会への出席のための事業費の増 ○職員公舎借上料、人事給与システムリース料、嘱託職員等報酬等の減 ○人権擁護審議会の開催回数の増加に伴う増 ○地域リーダー研修日程の変更に伴う経費の減 ○西一会館、常盤東総合センターのAED一式買替えに伴う経費の増 ○橋岡会館の清掃管理業務委託料に係る経費および経年に伴う備品購入に係る経費の増 ○新田会館の非常用照明機器修繕および分館(児童館)の遮光耐火カーテンの更新等に係る経費の増 ○自治体クラウドモデル構築事業完了に伴う経費の減 ○新基幹システム移行に伴う中間標準レイアウトデータ抽出完了による経費の減 ○第3次草津市行政システム改革推進計画策定に係る支援業務費の減 ○業務改革モデルプロジェクトに係る提案事業の受託による増 ○UDCBK事業の新拠点への移転に伴う改修・内装・備品費・賃借料の増、人員増加による人件費の増 ○湖南広域行政組合負担金(消防費)の減 ○消防ポンプ自動車等の更新整備費の増 ○備蓄食糧・災害用毛布購入費の増
男女共同参画室	▲ 40	1,460	
広報課	▲ 1,489	▲ 1,625	
秘書課	595	595	
職員課	▲ 28,311	▲ 27,005	
人権政策課	▲ 259	▲ 236	
人権センター	1,881	1,278	
橋岡会館	2,673	2,534	
新田会館	8,841	8,917	
情報政策課	▲ 133,469	▲ 102,194	
経営改革室	12,061	▲ 4,939	
草津未来研究所	34,523	34,523	
危機管理課	48,422	27,014	
合 計	▲ 88,032	▲ 92,701	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般会計		事業概要
		一般会計	特別会計	
総合企画調整費 (特定構想検討費)	19,436	14,478		○経済活性化や「健康」を享受できるまちを目指し、ヘルスツーリズムの推進について検討します。(9,916)
シティセールス推進費 (ふるさと寄附運営費)	62,962	60,212		○新たなサイトの活用や広告等の充実により、ふるさと寄附金の増収を図ります。(6,530)
男女共同参画推進費 (女性活躍推進費)	5,450	2,950		○市内事業所の女性管理職を対象としたセミナー・交流会を実施します。(231) ○市内事業所約1,000社に対し女性の活躍推進に関する調査を行い、市内事業所のワーク・ライフ・バランスを推進します。(261)
行政システム改革推進費 (行政システム改革推進費)	17,570		570	○総務省からの業務改革モデルプロジェクトに係る提案事業を受託し、総合窓口の導入とアウトソーシングの一体的推進を検討するための業務分析等を行います。(17,000)
アーバンデザインセンター運営費 (アーバンデザインセンター運営費)	33,000		33,000	○産学公民連携のプラットフォームとして、草津の未来の選択肢を増やす活動を行います。(33,000)
消防施設費 (消防車両等整備費)	28,183		6,583	○第3分団のポンプ自動車、第2・第3・第4・第6分団の小型動力ポンプ積載車を更新整備します。(27,216)
防災対策費 (防災対策費)	66,789		65,586	○地震時の被害想定の見直しに合わせて、必要となる備蓄食糧・災害用毛布を購入します。(12,092)

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
企画調整課	59,888	60,892	▲ 1,004			0	○健康づくりツアー構築検討事業に係る委託料(1,004) ○地域女性活躍推進交付金の補助率変更に伴う一般財源の増額(659) ○市政功労者候補者数の増加、国への要望活動の増加、全国首長研究会への出席に係る事業費の増額(789) ○働き方改革に伴うイクボス講演・指導等の講師謝礼および旅費(506) ○消防水利水道負担金、消防車両購入等、消防施設整備に要する経費(8,086) ○災害時備蓄食糧および毛布購入費(12,092) ○屋外スピーカー設置、感震鍵BOX設置等工事等防災対策に要する経費(7,429) ○滋賀県防災訓練負担金(520)
男女共同参画室	1,317	1,976	▲ 659			0	
広報課	43,612	43,612	0			0	
秘書課	7,416	8,205	▲ 789			0	
職員課	33,647	34,153	▲ 506			0	
人権政策課	0	0	0			0	
人権センター	0	0	0			0	
橋岡会館	0	0	0			0	
新田会館	0	0	0			0	
情報政策課	11,640	11,640	0			0	
経営改革室	310	310	0			0	
草津未来研究所	0	0	0			0	
危機管理課	74,509	102,636	▲ 28,127			0	
合計	232,339	263,424	▲ 31,085	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

将来を見据えた着実な都市経営を行うとともに、第5次草津市総合計画第3期基本計画(計画期間:平成29年度から32年度まで)の推進を図る観点から、部内における各施策の優先順位を踏まえた重点配分を行う一方で、アウトソーシング等による事務事業の効率化に努めました。